

事務事業名	庁舎管理事務事業			事業コード	02010500101				
所管部署	監理課	電話	50-3021	記入者名	森瀬 明彦				
事業対象	市民、職員								
総合計画	基本構想	住民とともに育むまちづくり		事業区分	自治事務（任意的なもの）				
	基本計画	効率的な行政運営の推進		事業種別	施設管理事業				
実施主体	市	実施手段	業務の一部を委託	委託内容	庁舎清掃業務等				
根拠法令	無								
根拠例規	有 坂井市庁舎管理規則								
関連計画・マニュアル	無								
事業の目的・事業の概要等	本庁舎及び各総合支所庁舎の施設を良好な状態に保ち、公務が正常かつ円滑に執行出来るような状態にするとともに、来庁者の利便性向上に努める。								
	◆庁舎（本庁舎及び各総合支所庁舎）の維持管理経費								
	○需用費	消耗品費（コピー用紙、OA機器消耗品、蛍光灯等）	5,150千円	燃料費（灯油、ガス）	4,777千円	光熱水費（電気、上下水道）	26,853千円	修繕料（庁舎、設備等）	4,601千円
	○役務費	（電話料、建物法定点検、火災保険料等）		8,691千円					
	○委託料	（エレベーター・空調・消防設備・自動ドア点検、電話交換取扱、電話設備、植栽、庁舎清掃等）		22,545千円					
	○使用料及び賃借料	（NHK、CATV利用料等）（デマンド監視装置4台）		1,408千円 428千円					
	○工事請負費	（本庁省エネ空調設備改修工事、春江庁舎改修工事）		55,905千円					
	○備品購入費	（イス、電話機等）		86千円					
	○負担金	（防火協会負担金等）		531千円					

【事業の概要】

すぐにできる改善提案	本庁及び各総合支所の利用方針に従い、効率的な管理に努めます。また、全課が一丸となって省エネ推進に取り組みます。		
目標年度 未設定 年度			
取組状況	全課が一丸となって省エネ推進に取り組みました。また、デマンド計により電気使用量を確認しながら、省エネ、節電に取り組みました。		
中長期的に取り組むべき改善提案	全課が一丸となって省エネ推進に取り組みます。		
目標年度 平成30 年度			
取組状況	全課が一丸となって省エネ推進に取り組みます。		

【前年度改善案に対する取組状況】

妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【歳入増加策】 受益者負担や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A

【担当者評価】

予算	款	総務費	項	総務管理費	目	財産管理費				
コスト	事業費	平成25年度		平成24年度		平成23年度		平成22年度		
		報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		委託費	22,545千円	23,916千円	千円	千円	千円	千円		
		需用費	41,381千円	41,534千円	千円	千円	千円	千円		
		役務費	8,691千円	8,689千円	千円	千円	千円	千円		
		その他	58,358千円	13,857千円	千円	千円	千円	千円		
	事業費合計	130,975千円	87,996千円	千円	千円	千円	千円			
	人件費	正職員	2.62人	18,626千円	2.00人	14,218千円	人	千円	人	千円
		臨時職員	0.10人	205千円	0.10人	200千円	人	千円	人	千円
		人件費合計	2.72人	18,831千円	2.10人	14,418千円	人	千円	人	千円
総事業費			149,806千円		102,414千円		千円		千円	
事業費	特定財源	国県支出金	千円	千円	千円	千円	千円			
	使用料・手数料	114千円	71千円	千円	千円	千円	千円			
	分担金・負担金	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	地方債	24,900千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	その他	1,568千円	2,185千円	千円	千円	千円	千円			
	一般財源	123,224千円	100,158千円	千円	千円	千円	千円			
財源合計		149,806千円		102,414千円		千円		千円		

【事業のコスト】

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	公務が円滑に執行できるよう、庁舎（本庁及び各総合支所）を良好に維持管理を行います。			
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	来庁者及び職員の利便性や安全確保のため、市が直接事業を推進します。			
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	引き続きコストを抑えた維持管理を行うとともに、節電に取り組みます。			
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	現状で努力します。			
すぐにできる改善提案	本庁舎及び各総合支所の効率的な管理に努め、全課が一丸となって省エネ推進に取り組みます。			
目標年度 -- 年度				
中長期的に取り組むべき改善提案	庁舎内の古い照明器具のLED化について検討します。			
目標年度 平成30 年度				

【所属長評価】

成果	指標名	単位	年度	平成25年度		平成24年度		平成23年度		平成22年度	
				目標値	▲1.0 達成率	▲1.0 達成率	▲1.0 達成率	▲1.0 達成率			
活動	光熱水費使用量の削減	%	実績値	▲1.0 ---	▲1.0 ---	▲1.0 ---	0 ---				
			目標値	26,852 達成率	27983 達成率	31,956 達成率	32,517 達成率				
活動	光熱水費の実績	千円	実績値	26,852 100	27983 100	31,956 100	32,517 100				
			目標値		達成率	達成率	達成率	達成率			
活動			実績値		達成率	達成率	達成率	達成率			
			目標値		達成率	達成率	達成率	達成率			
活動			実績値		達成率	達成率	達成率	達成率			
			目標値		達成率	達成率	達成率	達成率			
活動			実績値		達成率	達成率	達成率	達成率			
			目標値		達成率	達成率	達成率	達成率			

【事業の成果】

事務事業名	財産管理事務事業			事業コード	02010505101		
所管部署	監理課	電話	50-3021	記入者名	森瀬 明彦		
事業対象	市民						
総合計画	基本構想	住民とともに育むまちづくり		事業区分	自治事務（任意的なもの）		
	基本計画	効率的な行政運営の推進		事業種別	ソフト事業		
実施主体	市	実施手段	業務の一部を委託	委託内容	境界確定（測量）、土地鑑定評価		
根拠法令	有	地方自治法					
根拠例規	有	坂井市財務規則、法定外公共物管理条例、行政財産の目的外使用に関する条例、財産の交換、譲与、無償貸与に関する条例					
関連計画・マニュアル	無						
事業の目的・事業の概要等	市の財産管理状況を把握し、普通財産の適切な貸付等を行うことにより財産の有効活用を図る。						
	◆監理課所管の行政財産及び普通財産の維持管理経費						
	○需用費	消耗品費（除草剤、売地看板等）	101千円				
		燃料費、光熱水費	311千円				
		修繕料（旧希望園、草刈機等）	1,000千円				
	○役務費	火災保険料	111千円				
		損害保険料（損害賠償補償保険）	8,564千円				
	○委託料	（枯木伐採、境界確定、測量、土地鑑定、除草財産管理システム保守）	3,776千円				
	○使用料及び賃借料（土地借上料）		45,663千円				
	○工事請負費（売払い地整地）		105千円				
○補償補填及び賠償金（事故等損害賠償金）		466千円					
○その他	特別旅費、研修負担金、備品購入費	91千円					

【事業の概要】

すぐに行える改善提案	引き続き未利用財産の洗い出しを行い、売払いを促進します。
目標年度 平成27 年度	
取組状況	旧松川住宅跡地（10区画）および旧春江北保育所跡地（5区画）の入札を実施し、8区画を売払いました。
中長期的に取り組むべき改善提案	普通財産の売却を行い、財源の確保に努めます。
目標年度 未設定 年度	
取組状況	

【前年度改善案に対する取組状況】

妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A

【担当者評価】

予算	款	総務費	項	総務管理費	目	財産管理費				
コスト	事業費	報酬	平成25年度		平成24年度		平成23年度		平成22年度	
			千円	千円	千円	千円	千円	千円		
			3,776	4,792						
			1,411	372						
			8,675	8,706						
			46,910	49,239						
			60,772	63,109						
			2.60	18,483	1.77	12,583				
			0.10	205	0.10	200				
			2.70	18,688	1.87	12,783				
	79,460	75,892								
	事業費	特定財源	国県支出金	千円	千円	千円	千円			
			使用料・手数料	千円	千円	千円	千円			
			分担金・負担金	千円	千円	千円	千円			
			地方債	千円	千円	千円	千円			
その他			1,106	3,458	千円	千円				
一般財源			78,354	72,434	千円	千円				
財源合計	79,460	75,892	千円	千円						

【事業のコスト】

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	普通財産の有効活用ならびに利活用の見込みのない財産の売払いを促進します。			
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	現状どおり市が責任を持って財産の管理を行います。			
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	コストを抑えた適切な管理を行います。			
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	現状で努力します。			
すぐに行える改善提案	引き続き普通財産の洗い出しを行い、売払いを促進します。	目標年度	--	年度
中長期的に取り組むべき改善提案		目標年度	--	年度

【所属長評価】

成果	土地の売払い額	指標名	単位	年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度			
		千円	目標値	70000	達成率	20,000	達成率	30,000	達成率	38,000	達成率
	売払い面積	㎡	目標値	3321	達成率	2,729	達成率	2,025	達成率	1,943	達成率
			実績値	3321	100	2,729	100	2,025	100	1,943	100
			目標値		達成率		達成率		達成率		達成率
			実績値		達成率		達成率		達成率		達成率
			目標値		達成率		達成率		達成率		達成率
			実績値		達成率		達成率		達成率		達成率
			目標値		達成率		達成率		達成率		達成率
			実績値		達成率		達成率		達成率		達成率

【事業の成果】

事務事業名	市営駐車場等管理運営事業			事業コード	02010505106
所管部署	監理課	電話	50-3021	記入者名	森瀬 明彦
事業対象	市民				
総合計画	基本構想	安全で快適な暮らしを支えるまちづくり		事業区分	自治事務（任意的なもの）
	基本計画	公共交通網の整備・充実		事業種別	施設管理事業
実施主体	市	実施手段	業務の一部を委託	委託内容	JR駅駐車場・丸岡駐車場・三国駅駐車場は指定管理者
根拠法令	無				
根拠例規	有	坂井市営駐車場条例及び施行規則			
関連計画・マニュアル	無				
事業の概要	行政目的に応じて設置した駐車場及び駐輪場の適切な管理を行い、住民の利便性向上に努める。				
	<p>◆市内駐車場（16箇所）及び駐輪場（9箇所）の維持管理経費</p> <p>【駐車場】 （直営） 三国サンセットビーチ、雄島橋、桜谷、山上西、新保中央、三国港駅前、荒磯ふれあい公園、今新 （指定管理者） J R春江駅駐車場、 J R丸岡駅南駐車場、 J R丸岡駅長畑駐車 場、丸岡まちかど公園駐車場、お天守前駐車場、東尋坊駐車場、三国駅前駐車場、えっせる坂駐車場</p> <p>【駐輪場】 （J R） 春江駅東、春江駅西、丸岡駅南、丸岡駅北 （えち鉄） 太郎丸駅、西春江駅、西長田駅、下兵庫駅、大関駅</p> <p>○需要費 消耗品費 0千円 光熱水費（電気、上下水道） 155千円 修繕料（舗装補修、照明器具等） 0千円</p> <p>○役務費 火災保険料 18千円</p> <p>○委託料（三国駅前駐車場管理、清掃、除雪） 8千円</p> <p>○使用料及び賃借料（土地借上料） 1,498千円</p>				

【事業の概要】

事業の目的・事業の概要等

すぐにできる改善提案	全ての駐車場の運営管理を検討していきたいと考えています。		
目標年度 平成27 年度			
取組状況	今新駐車場において、市営駐車場の用途を廃止し、普通財産として貸付を実施しました。地元区長等関係者と協議していきます。		
中長期的に取り組むべき改善提案	駐車場利用の向上を図りながらも、市有財産の有効活用の観点から駐車事業の見直し（高度利用・他用途変更・廃止）を検討していきます。		
目標年度 平成28 年度			
取組状況	地元区長等関係者と協議していきます。		

【前年度改善案に対する取組状況】

効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	B
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A

【担当者評価】

予算	款	総務費	項	総務管理費	目	財産管理費				
コスト	事業費	平成25年度		平成24年度		平成23年度		平成22年度		
		報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		委託費	8千円	1,643千円	千円	千円	千円	千円		
		需用費	155千円	802千円	千円	千円	千円	千円		
		役務費	18千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		その他	1,498千円	1,526千円	千円	千円	千円	千円		
	事業費合計	1,679千円	3,971千円	千円	千円	千円	千円			
	人件費	正職員	0.50人	3,555千円	1.00人	7,109千円	人	千円	人	千円
		臨時職員	0.00人	千円	0.00人	千円	人	千円	人	千円
		人件費合計	0.50人	3,554千円	1.00人	7,109千円	人	千円	人	千円
	総事業費		5,233千円	11,080千円	千円	千円	千円	千円		
	事業費	特定財源	国県支出金	千円	千円	千円	千円	千円		
		使用料・手数料	766千円	1,745千円	千円	千円	千円	千円		
分担金・負担金		千円	千円	千円	千円	千円	千円			
地方債		千円	千円	千円	千円	千円	千円			
その他		912千円	千円	千円	千円	千円	千円			
一般財源		3,555千円	9,335千円	千円	千円	千円	千円			
財源合計		5,233千円	11,080千円	千円	千円	千円	千円			

【事業のコスト】

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	住民の利便性向上のため、適切な維持管理を行います。			
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	現状どおりの維持管理としますが、利用度の低い駐車場および利用料金の徴収のない駐車場については、用途廃止や普通財産としての貸付も検討していきます。			
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	事業内容を精査し、管理運営を実施します。			
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	現状で努力します。			
すぐにできる改善提案	利用度の低い駐車場および利用料金の徴収のない駐車場については、用途廃止や普通財産としての貸付も検討していきます。			
目標年度 -- 年度				
中長期的に取り組むべき改善提案	利用度の低い駐車場および利用料金の徴収のない駐車場については、用途廃止や普通財産としての貸付も検討していきます。			
目標年度 -- 年度				

【所属長評価】

事業の成果	成果	年間駐車料金（直営）	千円	指標名	単位	年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度		
				目標値	5,000	達成率	7,500	達成率	7,500	達成率	7,500	達成率
	活動	年間利用台数（J R）	台	目標値	32,000	達成率	32,000	達成率	30,000	達成率	30,000	達成率
				実績値	32,847	102.65	32,147	100.46	32,098	106.99	32,248	107.49
	活動	年間利用台数（直営）	台	目標値	6,000	達成率	6,000	達成率	5,000	達成率	5,000	達成率
				実績値	6,707	111.78	7,524	125.4	8,584	171.68	5,255	105.1
					目標値		達成率		達成率		達成率	
					実績値							
					目標値		達成率		達成率		達成率	
					実績値							
					目標値		達成率		達成率		達成率	
					実績値							

【事業の成果】

事務事業名	公用車管理事業			事業コード	02010505111																										
所管部署	監理課	電話	50-3021	記入者名	森瀬 明彦																										
事業対象	職員																														
総合計画	基本構想	住民とともに育むまちづくり		事業区分	自治事務（任意的なもの）																										
	基本計画	効率的な行政運営の推進		事業種別	ハード事業																										
実施主体	市	実施手段	市が直接実施	委託内容																											
根拠法令	無																														
根拠例規	有	坂井市公用自動車使用規程																													
関連計画・マニュアル	無																														
事業の目的・事業の概要等	<p>公用車を適切に管理し、効率的な配置及び運用を行う。 また、市長、議長公用車の運行及び行政、関係団体研修等に使用するバスの運行を管理する。</p>																														
	<p>◆公用車（一般会計本庁・支所分 全85台）の維持管理経費</p> <p>【内訳】普通車46台、軽自動車36台、研修バス3台</p> <table border="1"> <tr> <td>○賃金</td> <td>バス運転手（2名）</td> <td>2,733千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">○需用費</td> <td>消耗品費（交換オイル、タイヤ等）</td> <td>928千円</td> </tr> <tr> <td>燃料費（ガソリン、軽油）</td> <td>9,402千円</td> </tr> <tr> <td>修繕料（通常故障及び事故損傷等、車検時）</td> <td>4,758千円</td> </tr> <tr> <td>○役務費</td> <td>手数料（車検手数料、バス法定点検等） 自動車保険料（自賠責、任意保険）</td> <td>1,488千円 3,573千円</td> </tr> <tr> <td>○使用料及び賃借料</td> <td>公用車リース （既存契約19台）</td> <td>4,174千円</td> </tr> <tr> <td>○備品購入費</td> <td>（リース買取4台、新車7台）</td> <td>8,540千円</td> </tr> <tr> <td>○補償補填及び賠償金</td> <td>（事故等損害賠償金）</td> <td>84千円</td> </tr> <tr> <td>○公課費</td> <td>自動車重量税</td> <td>669千円</td> </tr> </table>							○賃金	バス運転手（2名）	2,733千円	○需用費	消耗品費（交換オイル、タイヤ等）	928千円	燃料費（ガソリン、軽油）	9,402千円	修繕料（通常故障及び事故損傷等、車検時）	4,758千円	○役務費	手数料（車検手数料、バス法定点検等） 自動車保険料（自賠責、任意保険）	1,488千円 3,573千円	○使用料及び賃借料	公用車リース （既存契約19台）	4,174千円	○備品購入費	（リース買取4台、新車7台）	8,540千円	○補償補填及び賠償金	（事故等損害賠償金）	84千円	○公課費	自動車重量税
○賃金	バス運転手（2名）	2,733千円																													
○需用費	消耗品費（交換オイル、タイヤ等）	928千円																													
	燃料費（ガソリン、軽油）	9,402千円																													
	修繕料（通常故障及び事故損傷等、車検時）	4,758千円																													
○役務費	手数料（車検手数料、バス法定点検等） 自動車保険料（自賠責、任意保険）	1,488千円 3,573千円																													
○使用料及び賃借料	公用車リース （既存契約19台）	4,174千円																													
○備品購入費	（リース買取4台、新車7台）	8,540千円																													
○補償補填及び賠償金	（事故等損害賠償金）	84千円																													
○公課費	自動車重量税	669千円																													

【事業の概要】

すぐに行える改善提案	部単位または建物単位での共有者の導入を計画し、効率的な公用車の台数を目指します。
目標年度 平成26 年度	
取組状況	効率的な公用車の台数となるよう努めました。
中長期的に取り組むべき改善提案	全体的な台数削減に努めていきます。
目標年度 平成30 年度	
取組状況	

【前年度改善案に対する取組状況】

妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A

【担当者評価】

予算	款	総務費	項	総務管理費	目	財産管理費						
コスト	事業費	報酬 委託費 需用費 役務費 その他 事業費合計	平成25年度		平成24年度		平成23年度		平成22年度			
			千円	千円	千円	千円	千円	千円				
			千円	千円	千円	千円	千円	千円				
			15,088千円	14,139千円	千円	千円	千円	千円				
			5,062千円	4,554千円	千円	千円	千円	千円				
			13,467千円	10,467千円	千円	千円	千円	千円				
			33,617千円	29,160千円	千円	千円	千円	千円				
			人件費	正職員 臨時職員 人件費合計 総事業費	2.91人	20,687千円	2.40人	17,062千円	人	千円	人	千円
					1.80人	3,694千円	1.80人	3,600千円	人	千円	人	千円
					4.71人	24,381千円	4.20人	20,662千円	人	千円	人	千円
	57,998千円	49,822千円			千円	千円	千円	千円				
	事業費	57,998千円			49,822千円	千円	千円	千円	千円			
	事業費	特定財源	国県支出金	千円	千円	千円	千円	千円				
			使用料・手数料	千円	千円	千円	千円					
			分担金・負担金	千円	千円	千円	千円					
地方債			千円	千円	千円	千円						
その他			1,512千円	1,836千円	千円	千円						
一般財源			56,486千円	47,986千円	千円	千円						
財源合計	57,998千円	49,822千円	千円	千円								

【事業のコスト】

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	--	年度を目安
判断理由	公用車を適切に管理し、効率的な配置および運用を行います。			
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	--	年度を目安
判断理由	現状どおり効率的な維持管理を推進し、事故防止に努めていきます。			
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断理由	コストを抑えた適切な管理を行いながら、計画的な公用車の更新を図ります。			
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断理由	現状で努力します。			
すぐに行える改善提案	部単位または建物単位での共有車の導入を計画し、効率的な公用車の台数を目指します。			
目標年度	--	年度		
中長期的に取り組むべき改善提案				
目標年度	--	年度		

【所属長評価】

	指標名	単位	年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度
成果	1台あたりの年間管理経費	千円	目標値	410	408	440	450
			実績値	435	420	478	403
活動	事故件数	件	目標値	15	14	15	15
			実績値	22	14	15	15
活動	年間管理台数	台	目標値	90	86	78	77
			実績値	90	86	78	72
			目標値	達成率	達成率	達成率	達成率
			実績値				
			目標値	達成率	達成率	達成率	達成率
			実績値				
			目標値	達成率	達成率	達成率	達成率
			実績値				

【事業の成果】

事務事業名	入札事務事業		事業コード	02010510101	
所管部署	監理課	電話	50-3021	記入者名	細川 武
事業対象	市民				
総合計画	基本構想	住民とともに育むまちづくり		事業区分	自治事務（義務的なもの）
	基本計画	効率的な行財政運営の推進		事業種別	ソフト事業
実施主体	市	実施手段	市が直接実施	委託内容	
根拠法令	有	地方自治法・公共工事の入札及び契約の促進に関する法律			
根拠例規	有	坂井市財務規則			
関連計画・マニュアル	無				
事業の目的・事業の概要等	公共工事は、その多くが経済活動や市民生活の基盤となる社会資本の整備を行うものであるため、その入札及び契約に関しては、「公共工事の入札及び契約の促進に関する法律」に基づき、透明性の高い入札を執行する。				
	<p>◆入札執行に係る事務経費</p> <p>○需用費 消耗品費（設計書閲覧CD、書籍等） 102千円</p> <p>○委託料（契約管理システム保守点検） 159千円</p> <p>○使用料及び賃借料（契約管理システムリース、電子入札システムリース、積算等管理サーバーリース） 1,141千円</p> <p>○負担金 福井県電子調達システム共同利用負担金 6,920千円</p> <p>○その他 研修旅費等 55千円</p>				

【事業の概要】

事業の目的・事業の概要等

すぐに行える改善提案	電子入札の利用促進を図り、入札にかかる事務手続きの省力化および入札・契約の制度の透明性・公平性の向上、ならびに利用者の利便性の向上を進めます。	
目標年度 未設定 年度		
取組状況	継続中です。	
中長期的に取り組むべき改善提案	電子入札の利用促進を図り、入札にかかる事務手続きの省力化および入札・契約の制度の透明性・公平性の向上、ならびに利用者の利便性の向上を進めます。	
目標年度 未設定 年度		
取組状況	継続中です。	

【前年度改善案に対する取組状況】

妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B

【担当者評価】

【所属長評価】

予算	款	総務費	項	総務管理費	目	財産管理費				
コスト	事業費	報酬	平成25年度		平成24年度		平成23年度		平成22年度	
			千円	千円	千円	千円	千円	千円		
			159	159						
			102	114						
			8,117	5,036						
	8,378	5,309								
	人件費	正職員	3.04 人	21,611 千円	2.80 人	19,905 千円				
			0.00 人	千円	0.00 人	千円				
			3.04 人	21,611 千円	2.80 人	19,905 千円				
	29,989 千円	25,214 千円								
事業費	特定財源	国県支出金	千円	千円	千円	千円				
		使用料・手数料	千円	千円	千円	千円				
		分担金・負担金	千円	千円	千円	千円				
		地方債	千円	千円	千円	千円				
		その他	570 千円	607 千円	千円	千円				
		一般財源	29,419 千円	24,607 千円	千円	千円				
財源合計	29,989 千円	25,214 千円	千円	千円						

【事業のコスト】

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	入札事務は、透明性・公平性を保ち適正な契約を行うためには必要不可欠ですので、今後も継続していきます。			
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	現状どおり、電子入札の利用促進を図りつつ、市で入札事務を行っています。			
コスト投入の方向性	事業費の増加を検討します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	電子入札システムや入札管理システムなど、事業を行うために必要なシステムの導入・保守など必要に応じた予算を計上していきます。			
人員投入の方向性	人員の増加を検討します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	事業の仕量と職員の状況を見ながら、必要な場合は人員の増加も検討していきたいと思います。			
すぐに行える改善提案	工事等の品質を確保するため、予定価格および最低制限価格の公表を検討します。			
目標年度 平成26 年度				
中長期的に取り組むべき改善提案	電子入札の利用促進を図り、入札にかかる事務手続きの省力化および入札・契約の制度の透明性・公平性の向上ならびに利用者の利便性の向上を進めます。			
目標年度 -- 年度				

【事業の成果】

	指標名	単位	年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度
成果	全入札件数に占める電子入札件数の割合	%	目標値				
			実績値	33.3	21.9	21.1	25.8
活動	年間入札件数	件	目標値				
			実績値	444	347	341	372
活動	電子入札件数	件	目標値				
			実績値	148	76	72	96
			目標値				
			実績値				
			目標値				
			実績値				
			目標値				
			実績値				

事務事業名	土地開発基金		事業コード	13020300101	
所管部署	監理課	電話	50-3021	記入者名	森瀬 明彦
事業対象	市民				
総合計画	基本構想	住民とともに育むまちづくり		事業区分	自治事務（任意的なもの）
	基本計画	効率的な行政運営の推進		事業種別	内部管理事業
実施主体	市	実施手段	市が直接実施	委託内容	
根拠法令	無				
根拠例規	有	土地開発基金条例、土地開発基金管理規則			
関連計画・マニュアル	無				

【事業の概要】

公用若しくは公共用に供する土地又は公共の利益のために取得する必要のある土地を、あらかじめ取得することにより、事業の円滑な執行を図ることを目的とする。

○積立金	土地開発基金積立金（利子分）	307千円
------	----------------	-------

【事業の目的・事業の概要等】

すぐのできる改善提案	優良土地、不要な土地の洗い出しを検討していきます。
目標年度 未設定 年度	
取組状況	今後も不要な土地の洗い出しを検討します。
中長期的に取り組むべき改善提案	土地の場所を精査し、開発も視野に入れたと考えています。
目標年度 平成30 年度	
取組状況	検討中です。

妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A

予算	款	諸支出金	項	基金費	目	土地開発基金費				
コスト	事業費	平成25年度		平成24年度		平成23年度		平成22年度		
		報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		委託費	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		需用費	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		役務費	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		その他	308 千円	94 千円	千円	千円	千円	千円		
		事業費合計	308 千円	94 千円	千円	千円	千円	千円		
	人件費	正職員	0.07 人	498 千円	0.03 人	213 千円	人	千円	人	千円
		臨時職員	0.00 人	千円	0.00 人	千円	人	千円	人	千円
		人件費合計	0.07 人	498 千円	0.03 人	213 千円	人	千円	人	千円
	総事業費		806 千円		307 千円		千円		千円	
	事業費	特定財源	国県支出金	千円	千円	千円	千円	千円		
		使用料・手数料	千円	千円	千円	千円	千円			
		分担金・負担金	千円	千円	千円	千円	千円			
地方債		千円	千円	千円	千円	千円				
その他		308 千円	94 千円	千円	千円	千円				
一般財源		498 千円	213 千円	千円	千円	千円				
財源合計		806 千円	307 千円	千円	千円	千円				

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	確実かつ効率的な運用に努めます。			
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	市として適切な運用を図ります。			
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	基金の適切な管理のため、現状を維持します。			
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	現状で努力します。			
すぐのできる改善提案	優良土地、不用品土地の洗い出しを検討します。	目標年度	--	年度
中長期的に取り組むべき改善提案	優良土地、不用品土地の洗い出しを検討します。	目標年度	--	年度

成果	指標名	単位	年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	
土地面積の削減		㎡	目標値	59,000	達成率 59,000	達成率 59,000	達成率 59,000	
			実績値	0	0	59,557	100.94	59,685
土地金額の削減		円	目標値	100000000	達成率 130000000	達成率 60000000	達成率 90000000	
			実績値	139090645	102.79	139090645	100.64	163003695
			目標値		達成率	達成率	達成率	
			実績値		達成率	達成率	達成率	
			目標値		達成率	達成率	達成率	
			実績値		達成率	達成率	達成率	
			目標値		達成率	達成率	達成率	
			実績値		達成率	達成率	達成率	

【事業の成果】

【所属長評価】

【担当者評価】

【前年度改善案に対する取組状況】